

東日本大震災被災教区への復興支援募金のお願い

2011年5月1日
大森聖アグネス教会
教会委員会
司祭 グレース 神崎和子

東京教区は、3月11日に起こった東日本大震災で被災した東北教区、北関東教区への支援・復興のために3億円規模の献金を日本聖公会管区に奉獻することを、3月に開催された第115回定期教区会で決議致しました。また、そのうち1億円を目標とした募金を3年間で教区の各教会で募金することが決議されました。

募金の使用目的については、管区・教区では現在様々な検討がなされています。被災教区の教会礼拝堂・付属施設などの復旧・再建ばかりではなく、長期にわたる教役者の派遣など人的支援、車両・物資など物的支援、教区・教会活動の復興支援、また、地域社会への宣教活動のためにも用いられることと考えます。

大森聖アグネス教会では、6月より3年間で、目標200万円の募金を開始すること、また、募金方法は1口・月500円（口数は任意）を3年間、月約献金方式ですることを、4月の教会委員会で決定致しました。これらのことをご理解頂いて、信徒の皆様全員にご参加頂きたいと願っております。

募金袋を用意致しましたので同封させていただきます。

多くの方々が犠牲になり、未だ被害の全容も判明せず、安否が確認されていない方々や避難生活を余儀なくされている方々が大勢いらっしゃることを思い、祈りとともにできるかぎりの支援をして被災された教区の方々と連帯してゆきたいと考えます。

皆様のお祈りとご協力をよろしくお願い致します。